平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名　井関農機株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6310　URL　http://www.iseki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 木村 典之
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長　(氏名) 高橋 一真　TEL 03-5604-7671

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	34,050	5.2	1,212	52.6	1,150	27.5	1,465	52.9
24年3月期第1四半期	32,355	△2.7	794	△39.4	902	△11.7	958	14.1

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　1,139百万円　(19.0%)　24年3月期第1四半期　957百万円　(25.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	6.38	―
24年3月期第1四半期	4.17	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	182,392	58,983	31.5	250.27
24年3月期	172,554	58,189	32.9	246.77

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　57,501百万円　24年3月期　56,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	1.50	1.50
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		―	―	2.00 ～3.00	2.00 ～3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	78,500	8.5	2,800	6.2	2,600	6.7	1,800	△0.5	7.83
通期	153,000	5.3	4,600	8.7	3,900	0.0	2,700	△1.0	11.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信(添付資料)P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	229,849,936 株	24年3月期	229,849,936 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	91,240 株	24年3月期	89,379 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	229,759,674 株	24年3月期1Q	229,776,284 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興などの内需関連産業において緩やかに持ち直しに向かいつつある一方で、欧州諸国の政府債務問題や中国などの経済成長の減速等に加え、長期化する超円高が企業業績を鈍化させており、依然として先行き不透明な状況にあります。このような経済環境のもとで、当社グループの連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比16億9千4百万円増加し340億5千万円(5.2%増加)となりました。国内売上高は、前年同期比33億8千5百万円増加し297億7千6百万円(12.8%増加)となりました。海外売上高は、前年同期比16億9千万円減少し42億7千3百万円(28.3%減少)となりました。営業利益は、増収による粗利益の増加などにより、前年同期比4億1千7百万円増加し、12億1千2百万円(52.6%増加)となりました。経常利益は、前年同期比2億4千7百万円増加し、11億5千万円(27.5%増加)となりました。四半期純利益は、前年同期比5億7百万円増加し、14億6千5百万円(52.9%増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①農業関連事業

国内においては、前年同期における東日本大震災による東北地区の売上減少が回復したことや、施設工事の増加により売上高が増加しております。海外においては、中国市場での田植機販売の減少や、欧州市場でのトラクター販売などの減少により、売上高が減少しております。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

〔国内〕

整地用機械(トラクター、耕うん機など)は、83億6百万円(前年同期比2.2%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は、28億4千万円(前年同期比11.4%増加)となりました。収穫調製用機械(コンバインなど)は、41億3百万円(前年同期比18.6%増加)となりました。作業機・補修用部品は62億5千6百万円(前年同期比4.2%増加)となりました。その他農業関連(施設工事など)は82億3千6百万円(前年同期比32.6%増加)となりました。

〔海外〕

整地用機械(トラクターなど)は、25億7千1百万円(前年同期比17.5%減少)、栽培用機械(田植機など)は10億1千9百万円(前年同期比57.5%減少)となりました。収穫調製用機械(コンバインなど)は、1億6千1百万円(前年同期比480.9%増加)となりました。作業機・補修用部品は2億6千9百万円(前年同期比26.4%増加)となりました。その他農業関連は2億5千2百万円(前年同期比20.6%増加)となりました。

この結果、セグメント売上高は340億1千8百万円(前年同期比5.3%増加)となりました。

②その他事業

その他事業は、コンピュータソフトの開発・販売・運用をおこなっております。セグメント売上高は3千2百万円(前年同期比21.5%減少)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ98億3千8百万円増加し、1,823億9千2百万円となりました。主に、現金及び預金の増加18億9千6百万円、受取手形及び売掛金の増加80億9千3百万円によるものであります。負債の部では、前連結会計年度末に比べ90億4千4百万円増加し、1,234億8百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金が20億2千4百万円増加し、短期借入金及び長期借入金が87億3百万円増加したことによるものであります。純資産の部では、前連結会計年度末に比べ7億9千4百万円増加し、589億8千3百万円となりました。主に、四半期純利益14億6千5百万円、その他有価証券評価差額金が4億1千8百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間は、東日本大震災からの復興を目指す国内市場において、販売拡大を積極的に展開したことにより製品の売上が増加しました。今後も「夢ある農業応援団！ＩＳＥＫＩ」を統一スローガンに積極的な拡販に取り組んでまいります。海外においては、昨年大幅に伸ばした中国での田植機販売を継続し、中国市場で一層の拡販に取り組んでまいります。

また、円高や原材料価格の値上がりによる収益悪化の懸念に向け、コスト構造改革をスピードを上げて取り組み、業績の確保に努めてまいります。

なお、平成24年5月11日に公表いたしました平成25年3月期第2四半期累計期間連結業績予想は、最近の受注状況、為替動向等を踏まえ前回発表の想定を下回る見込みであることから、売上高の減額修正をしております。営業利益、経常利益、当期純利益については変更ありません。

また、通期連結業績予想につきましては修正しておりません。今後の状況を見極めた上で必要がある場合は修正を実施する予定です。

詳細は、本日（平成24年8月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,052	8,949
受取手形及び売掛金	28,703	36,796
有価証券	19	19
商品及び製品	38,168	37,752
仕掛品	3,295	3,416
原材料及び貯蔵品	1,380	1,609
その他	4,265	4,597
貸倒引当金	△45	△64
流動資産合計	82,840	93,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,965	14,912
土地	50,263	50,263
その他（純額）	14,612	14,776
有形固定資産合計	79,840	79,952
無形固定資産	981	965
投資その他の資産		
投資有価証券	5,159	4,846
その他	4,136	3,942
貸倒引当金	△403	△392
投資その他の資産合計	8,892	8,396
固定資産合計	89,714	89,314
資産合計	172,554	182,392

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,667	45,692
短期借入金	17,174	26,886
1年内返済予定の長期借入金	8,147	7,431
未払法人税等	803	194
賞与引当金	236	932
その他	9,727	8,474
流動負債合計	79,756	89,612
固定負債		
社債	100	100
長期借入金	16,653	16,360
再評価に係る繰延税金負債	6,644	6,644
退職給付引当金	5,485	5,243
役員退職慰労引当金	116	112
資産除去債務	257	257
その他	5,351	5,077
固定負債合計	34,608	33,796
負債合計	114,364	123,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,454	13,454
利益剰余金	7,887	9,008
自己株式	△22	△22
株主資本合計	44,664	45,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	265	△152
繰延ヘッジ損益	3	－
土地再評価差額金	11,816	11,816
為替換算調整勘定	△51	53
その他の包括利益累計額合計	12,034	11,717
少数株主持分	1,490	1,482
純資産合計	58,189	58,983
負債純資産合計	172,554	182,392

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	32,355	34,050
売上原価	21,231	22,600
売上総利益	11,123	11,450
販売費及び一般管理費	10,329	10,237
営業利益	794	1,212
営業外収益		
受取利息	38	35
受取配当金	116	90
為替差益	50	－
その他	258	155
営業外収益合計	462	281
営業外費用		
支払利息	202	189
為替差損	－	35
その他	152	119
営業外費用合計	355	343
経常利益	902	1,150
特別利益		
固定資産売却益	22	4
受取補償金	－	167
その他	0	－
特別利益合計	23	172
特別損失		
固定資産除売却損	18	22
投資有価証券評価損	0	－
退職給付費用	252	－
その他	0	0
特別損失合計	271	22
税金等調整前四半期純利益	654	1,299
法人税、住民税及び事業税	227	155
法人税等調整額	△510	△320
法人税等合計	△283	△165
少数株主損益調整前四半期純利益	937	1,465
少数株主損失（△）	△20	△0
四半期純利益	958	1,465

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	937	1,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△427
繰延ヘッジ損益	－	△3
為替換算調整勘定	22	89
持分法適用会社に対する持分相当額	－	14
その他の包括利益合計	19	△325
四半期包括利益	957	1,139
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	981	1,147
少数株主に係る四半期包括利益	△24	△8

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報

Ⅰ　前第1四半期連結累計期間(自　平成23年4月1日　至　平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	32,314	41	32,355	―	32,355
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	34	34	△34	―
計	32,314	75	32,390	△34	32,355
セグメント利益	956	1	958	―	958

（注）１　調整額は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

Ⅱ　当第1四半期連結累計期間(自　平成24年4月1日　至　平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	農業関連	その他	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	34,018	32	34,050	―	34,050
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	32	32	△32	―
計	34,018	64	34,082	△32	34,050
セグメント利益	1,463	1	1,465	―	1,465

（注）１　調整額は、セグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の四半期純利益と調整をおこなっております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。